

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年1月10日 (2019.1.10)

【公開番号】特開2018-65017(P2018-65017A)

【公開日】平成30年4月26日 (2018.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2018-016

【出願番号】特願2018-17664(P2018-17664)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月15日 (2018.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の判別を実行する判別手段と、

その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示手段に動的表示した後に、前記判別結果を示すための表示態様で前記識別情報を停止表示させることが可能な動的表示手段と、

特定の前記判別結果を示すための表示態様で前記識別情報が停止表示された場合に、特典を付与可能な特典付与手段と、

前記特典が付与され易い第 1 遊技状態と、その第 1 遊技状態よりも前記特典が付与され難い第 2 遊技状態と、を設定可能な遊技状態設定手段と、

演出を実行可能な演出実行手段と、

その演出実行手段により特定の演出が実行される特定期間を設定する特定期間設定手段と、を有した遊技機であって、

前記演出実行手段は、前記特定の演出の実行中に、前記第 1 遊技状態が設定されていることを示す示唆演出を実行可能なものであり、

前記示唆演出は、

前記特定期間が設定されている状態で、前記判別に基づいた判別遊技が行われている場合に実行され得るものであり、

前記特定期間が設定されていない状態、または、前記特定期間が設定されている状態で前記判別遊技が行われていない場合には、実行されないものであり、

前記遊技機は、前記識別情報の動的表示の期間の終了に対応して前記特定期間を終了させることが可能な手段を有するものであることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記判別手段の判別結果を示すための表示手段を有するものであることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

本発明は、パチンコ機などの遊技機に関するものである。

【 手続補正 3 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 2 】

従来より、様々な演出を実行することで、遊技者の興趣を向上させることを目的とした遊技機が提案されている。

【 手続補正 4 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

【特許文献 1】特開 2 0 0 7 - 2 5 2 5 3 4 号公報

【 手続補正 5 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

しかしながら、上述した遊技機では、さらに興趣の向上が求められていた。

【 手続補正 6 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、さらに興趣の向上を行うことができる遊技機を提供することを目的とする。

【 手続補正 7 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

この目的を達成するために本発明の遊技機は、所定の判別を実行する判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示手段に動的表示した後に、前記判別結果を示すための表示態様で前記識別情報を停止表示させることが可能な動的表示手段と、特定の判別結果を示すための表示態様で前記識別情報が停止表示された場合に、特典を付与可能な特典付与手段と、前記特典が付与され易い第 1 遊技状態と、その第 1 遊技状態よりも前記特典が付与され難い第 2 遊技状態と、を設定可能な遊技状態設定手段と、演出を実行可能な演出実行手段と、その演出実行手段により特定の演出が実行される特定期間を設定する特定期間設定手段と、を有し、前記演出実行手段は、前記特定の演出の実行中に、前記第 1 遊技状態が設定されていることを示す示唆演出を実行可能なものであり、前記示唆演出は、前記特定期間が設定されている状態で、前記判別に基づいた判別遊技が行われている場合に実行され得るものであり、前記特定期間が設定されていない状態、または、前記特定期間が設定されている状態で前記判別遊技が行われていない場合には、

実行されないものであり、前記遊技機は、前記識別情報の動的表示の期間の終了に対応して前記特定期間を終了させることが可能な手段を有するものである。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の遊技機によれば、所定の判別を実行する判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示手段に動的表示した後に、前記判別結果を示すための表示態様で前記識別情報を停止表示させることが可能な動的表示手段と、特定の判別結果を示すための表示態様で前記識別情報が停止表示された場合に、特典を付与可能な特典付与手段と、前記特典が付与され易い第1遊技状態と、その第1遊技状態よりも前記特典が付与され難い第2遊技状態と、を設定可能な遊技状態設定手段と、演出を実行可能な演出実行手段と、その演出実行手段により特定の演出が実行される特定期間を設定する特定期間設定手段と、を有し、前記演出実行手段は、前記特定の演出の実行中に、前記第1遊技状態が設定されていることを示す示唆演出を実行可能なものであり、前記示唆演出は、前記特定期間が設定されている状態で、前記判別に基づいた判別遊技が行われている場合に実行され得るものであり、前記特定期間が設定されていない状態、または、前記特定期間が設定されている状態で前記判別遊技が行われていない場合には、実行されないものであり、前記遊技機は、前記識別情報の動的表示の期間の終了に対応して前記特定期間を終了させることが可能な手段を有するものである。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2139

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2139】

10

パチンコ機（遊技機）

113

音声ランプ制御装置（演出実行手段の一部）